

平成28年度 第5回中堅研修

「災害対応 助産師としてどう備え、対応すべきか」

山口赤十字病院 看護師長中山幸先生をお迎えし、災害対応助産師としてどう備え、対応すべきかというテーマでご講演をいただきました。
災害に対する日頃の備えと災害時の対応、災害時の妊産婦や母子、女性の特徴と助産師の役割を知る、災害時のケアの実際を考えるということでお話がありました。
東日本大震災の実際の映像、石巻赤十字病院での実際の対応の記録のDVD鑑賞がありました。中山先生が現地に支援に行かれた体験を交えながらお話され、災害の恐ろしさと災害対応の重要性を実感することができました。中山先生の貴重な体験を聞き、助産師としてどのような知識技術が必要なのか具体的に学ぶことが出来たという意見がありました。



午後からは、産科に特化した内容で、妊産婦・幼児のための災害の備えや、妊婦に必要な支援、分娩に必要な支援、山口赤十字病院で作成されているアクションカードの説明がありたくさんの学びがありました。

最後に、自部署での災害対策の実際を情報共有する目的でグループワークを行いました。各施設も産科に特化した災害対策は出来ていないのが現状で、これを機会に始めるという意見が多々ありました。

「災害が起こった時のために準備しておく重要性」を学ぶ有意義な機会となりました。